



佐藤 高清 議員  
市政会

# 問 行財政運営の今後は

# 答 着実な事業運営を推進する



**問** 市長の県議会議員時代における市行財政への認識は。

**答** (市長) 平成29年度の市財政力指数は、0.99で財政力は高い自治体と認識。

**問** 市長選挙時の財政に関する選挙公約と主張は。

**答** 29年度末で、財政調整基金の残高は約15億9千万円。災害時の応急的な費用のため、最低限10億円の確保が必要と主張。

**問** 予算編成と総合計画との整合性に関する市長の認識は。

**答** 尊重すべき総合計画への認識の甘さにより大幅な予算の訂正に至り、信頼関係を損ねてしまった。今後は、市民、議員と議論しながら事業を一つ一つ進め、信頼関係の回復に努めたい。

**問** 市街化区域と市街化調整区域の線引きの見直しについて進捗状況は。

**答** (都市計画課長) 市街化区域への編入を前提に、平成27年度より車新田地区まちづくり勉強会を進め、

<b>問</b>	今後の市街化構想は
<b>答</b>	県と協議し進めていく

30年8月に意向調査、31年2月に意向調査報告会。同年4月に世話役人会が農家の土地所有者を集め、進めていく方向性を確認。

**問** 車新田の土地所有者の意向調査の概要は。

**答** 配布数113世帯、回収数84世帯、回収率約74%。条件付きを合わせ賛成約67%、反対約17%。

**問** 車新田の今後の構想は。

**答** (市長) 組合土地区画整理事業に向け、県と協議に必要な図書の作成を進め、関係者との話し合いを継続。

